

平成28年度事業 点検・評価調書

4-I-8

4-I-8

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	佐渡航路のピーク時を想定した対応の検討
	節	I.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等		
事業(施策)名	8 ピーク時海上輸送体制構築		事業主体	佐渡汽船(株)
			関連団体	県交通政策課、佐渡市交通政策課、佐渡市観光振興課
事業実施期間	H28～H34			
事業概要	【事業目的】			
	○ 佐渡航路のピーク時を考慮した海上輸送体制を構築し、来訪者が急増した際に対応する。			
事業概要	【事業内容】			
	○ 輸送実績や輸送トレンド、観光客の需要予測など踏まえ、ダイヤを設定し、予約の急激な増加については、増便等により海上輸送体制の確保を図る。			
事業実績	【事業成果】			
	● 佐渡市等と連携し、来訪者の急増に備え、職員の対応等について検証を行った。			
今後の取組・課題	【課題】			
	■ ピーク時、事前予約なしでキャンセル待ちされるお客様が多数おられ、混乱している。			
今後の取組・課題	【今後の取組】			
	■ 混雑に備え、予約情報(混雑情報)提供や、「事前予約」をして乗船するように情報提供を行う。 ■ 予約なしで来港し満席で乗船ができないことを回避するため、船舶予約は三か月前から受付できることを周知する。			
事業評価	【事業の達成度】			
	[a ● b ● c]			
事業評価	【事業実施の効果】			
	[a ● b ● c]			
事業評価	【総合評価】			
	[A ● B ● C]			
		◇ 関連個所と検証を行ったことで、今後の対応や対策について共有を図ることができた。		

- a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

- A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。